

他校では、マイコプラズマ感染症が流行し、学級閉鎖となったという情報がありますが、本校でも1~2名で推移していた感染症による出席停止数が、今日は4名となり、微増しました。家喧の差が大きく、子どもたちだけでなく、体調を崩す先生もできています。体調が悪い時は早めの休養・受診をお願いします。

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

豊かな学びのある一日でした！ ご家庭でもお話をして下さい

先週は午前中に雨が降ったり、天気も寒暖も不安定で、4つの学年の持久走記録会が延期となりました。でもその分、こんなきれいな虹が見えた日もあり、少し得した気もちになりました。



その後はそれぞれの延期日程で順調に実施できています。5年生は翌日8日(金)に、そして今日は、3年生と4年生が1・2校時目に持久走記録会を実施し、爽やかな青空の下で一生懸命に自分の記録更新に挑みました。明日は最後を飾る6年生です。

延期となった中でも、大勢の保護者の皆様に応援していただき、子どもたちからは「記録更新しました!」「新記録でした!」という喜びの声がたくさん聞こえています。お仕事の都合を付けていただき、お子さんのがんばる姿を見てもらえて、子どもたちは普段よりも力を発揮できているものと思います。

もともと、今日の1校時には6年生の卒業アルバム用の集合写真撮影が、2・3・4校時には、助産師の徳江先生を講師にお迎えした性教育の授業が2・



3・4年生対象に計画があり実施しました。

また、3・4校時には、北信保育園と本校1学年の児童と

の交流会も予定どおり実施しました。

外では小学校の思い出を写真に残したり、持久走記録会で精一杯がんばったり、中では小さなお客様相手にお世話をしたり、自分がお母さんのお腹にいた時のことや生まれた時のことを学んだりして、普段とは少し違った学習ができたようです。



今日の性教育の授業では、実際に助産師として活躍されている徳江先生から、2・3・4年生の子どもたちに、次のようなお話をさせていただきました。

○ 2学年「おへそのひみつ」

- (1) おへそは、お母さんとつながっていたし
- (2) 赤ちゃんが育つお部屋
- (3) 生まれた後も、とても大切にされてきた



○ 3学年「わたしたちの誕生」

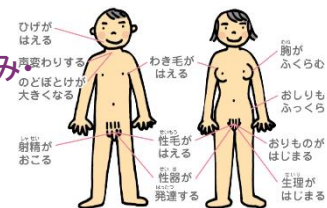
- (1) 命の始まりの大きさ およそ0.1mm
- (2) 妊娠初期 → 中期 → 後期
- (3) 女性には3つの道がある
- (4) 赤ちゃんはどうやって生まれてくるの
 - ① 命が通る道から
 - ② 帝王切開



○ 4学年「育ちゆく私たちの体」

- (1) 命・赤ちゃん誕生についての復習
- (2) 思春期=子どもが大人へと成長するための期間
- (3) 体の変化(第二性徴)

男女の違い・月経のしくみ
精通のしくみ
- (4) 心の成長



- 「誰かを好きになる・仲良くなりたい」という気もちが生まれるのは素晴らしい
- (5) 自分らしく生きるとは?
100人いたら100通り

困ったことがあれば信頼できる大人に相談

ぜひ、ご家庭でもお子さんがお腹にいた時のことや生まれた時のこと、小さい時の話やご自身が思春期や第二性徴を迎えた時のことなど、笑顔でお話をしていただければと思います。

お子さんは、何より大切な宝物であることが伝わるようなお話や、思春期にはいろいろな悩みや不安があったことなどをお子さんと共有していただき、お子さんとのよりよい関係性を育てる機会の一つにさせていただければと思います。